



報道機関 各位

平成29年7月26日  
函館開発建設部 広報官  
電話0138-42-7702

## 平成29年度第1回（通算第56回）

### 函館開発建設部入札監視委員会の審議概要について

平成29年6月16日（金）に開催した、平成29年度第1回（通算第56回）函館開発建設部入札監視委員会の審議概要についてお知らせします。

当部では、入札・契約の過程や契約内容の透明性を確保するため、外部の学識経験者5名を委員とする入札監視委員会を年4回開催しており、今回は今年度1回目の開催となります。

今回の委員会では、平成28年10月1日から12月31日までに契約した工事、業務、役務の提供等から6件を対象に一般競争入札等参加資格の設定の理由、経緯等に関する審議を行いました。

（対象工事等）

- ・ 函館新外環状道路 函館市 見晴トンネル工事
- ・ 後志利別川維持工事の内 堤防補修外工事
- ・ 函館港岸壁建設その他工事
- ・ 一般国道227号 北斗市 七重浜交差点舗装外一連工事
- ・ 函館港若松地区岸壁改良部地質調査業務
- ・ 函館開発建設部管内 庁舎で使用する電気（高圧）

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 函館開発建設部

契約課 課長 長瀬 隆之 (0138)42-7525 (内線241)

契約課 課長補佐 磯江 康貴 (0138)42-7525 (内線242)

函館開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/hk/>



第56回函館開発建設部入札監視委員会審議概要

開催日及び場所	平成29年6月16日（金） 函館開発建設部 地下会議室	
委員	酒井 康次（函館商工会議所専務理事）（欠席） 佐野 侖房（函館工業高等専門学校名誉教授） 田中 綾太郎（弁護士） 宮武 誠（函館工業高等専門学校准教授） 若山 弘（税理士） （五十音順）	
審議対象期間	平成28年10月1日～平成28年12月31日	
議事	1 工事・建設コンサルタント業務等・役務の提供等及び物品製造等に係る入札・契約 手続の運用状況等に関する報告 2 抽出案件に関する当番委員の報告 3 抽出案件に係る一般競争等参加資格の設定の理由、経緯等に関する説明及び審議 （6件）	
委員からの主な意見・質問、それに対する回答等		
	意見・質問	回答
議事1について	・物品製造等の随意契約3件とはどのような契約か。	・1件目は技術調整会議運営に当たって設計条件の考え方及び履行経緯等を把握していることが不可欠であったことから設計業者と契約したもの、2件目は台風被害のため、早急に不良箇所の修理を行う必要があったことから点検業者と契約したもの、3件目は函館港湾の施工管理用カメラの故障で防災及び保安上早急に復旧が必要であったため、カメラの設置者と契約したものである。
議事2について	特になし。	

議事 3 について

【一般競争入札（WTO対象）】

函館新外環状道路 函館市 見晴トンネル  
工事

・適用条件となっているISO9001の  
該当について、すべての入札参加業者から  
確認は取れているのか。

・入札の結果、三者が入札無効となってい  
るが、入札無効となった理由は何か。

・長期耐久性の維持の評価はどのように評  
価しているのか。

・入札順位証明書の安全対策に関する提案  
事項で、応札者の評価点に大きな差が生じ  
ているのはなぜか。

・入札公告に示されている提出された見積  
書の妥当性を確認するためのヒアリングは  
実施したのか。また、ヒアリングを実施し  
たのであれば何社からヒアリングしたのか。

【一般競争入札（拡大）】

後志利別川維持工事の内 堤防補修外工事

・CPDへの取組についてはどのように評  
価しているのか。

・若手技術者育成型の工事とは何か。

・入札参加業者からの提出資料によって該  
当の有無を確認している。

・開札の結果、調査基準価格を下回る価格  
で応札があり、確認のため追加資料を求め  
たところ入札辞退の申し出があったもので  
ある。

・応札者に対し、掘削工、支保工に関する  
提案、覆工コンクリートに関する提案、凍  
結防止工に関する提案の3つの技術提案を  
求めて、評価している。

・提案事項について、発注者が求めている  
内容と異なる提案により、低評価となった  
者があったため、応札者の評価点に大きな  
差が生じたものである。

・本工事において、見積書の妥当性を確認  
するためのヒアリングは実施していない。

・指定団体のCPDプログラムに参加し、  
年間20ポイント以上であれば評価してい  
る。また、工事の施工中の有無に関わらず  
講習会に参加することでもポイントが加算  
される。

・技術者の過去の成績、表彰の有無等を問  
わずに、同種工事の経験の有無のみを評価  
しているものである。

【一般競争入札（拡大）】

函館港岸壁建設その他工事

・入札順位証明書で施工体制評価点が横線表示になっている入札参加者がいるが、どういう意味か。

・インターンシップ支援試行工事とはどういうものか。

【一般競争入札（拡大）】

一般国道227号 北斗市 七重浜交差点  
舗装外一連工事

・地域要件の設定において北海道内本店となっている理由は何か。

【通常指名競争入札】

函館港若松地区岸壁改良部地質調査業務

・コンサルタントを指名するに当たっては、どのような選定を行っているのか。

【一般競争入札（WTO対象）】

函館開発建設部管内 庁舎で使用する電気  
（高圧）

・入札公告で英語表記をつけている理由は何か。

・本契約では発注区分の「B等級」から設定等級を「A、B又はC等級」へ拡大しているが、等級拡大の効果はあったのか。

・応募業者6者のうち、3者が入札を辞退しているその理由は何か。

・当該入札参加者は、入札価格が予定価格を超過しているため落札者の対象とならないことから、施工体制の確認も出来ないことにより、このような表示となる。

・若手技術者育成支援の一環として、受注者が実習生を受け入れた場合、交通費、日当などの経費を設計変更にて計上できる制度である。

・舗装工事の発注等級区分は予定価格8,000万円を基準にA等級（道内本店）とB等級（管内本店）に分かれるが、本工事は予定価格が8,000万円超であるため、北海道内本店としている。

・有資格者の中から対象業務の施工に必要な条件で検索し、抽出したリストから受注機会均等を考慮しながら選定している。

・本件がWTO対象案件となっているためである。

・本契約の応募業者は6者であったが、うちA等級の業者が4者、C等級の業者が2者あり、入札参加者の拡大につながったと考えている。

・開札前に入札辞退であり、理由については把握していない。

<p>・今回の庁舎等に係る電気供給契約で、一般競争契約を実施しなかったものがあると思うが、今後、競争契約を拡大していく予定はあるのか。</p>	<p>・競争契約の移行に当たって、発注準備ができたものから順次実施していきたいと考えている。</p>
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	
<p>なし</p>	

## 抽出案件の入札・契約情報

## 【工事】

工事名	入札方式	工事区分	競争参加資格を確認した者の数 ※	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
函館新外環状道路 函館市 見晴トンネル工事	一般競争入札方式 (WTO対象)	一般土木	15	15	H28.10.5	伊藤・宮坂特定JV (代表:伊藤組 土建(株))	3,658,500	90.91	
後志利別川維持工事の内 堤防補修外工事	一般競争入札方式 (WTO以外)	維持	2	2	H28.11.7	(株)伊関組	15,336	91.38	
函館港岸壁建設その他工事	一般競争入札方式 (WTO以外)	一般土木	4	4	H28.10.31	(株)富士サルベージ	99,144	96.13	
一般国道227号 北斗市 七重浜交差点舗装外一連工事	一般競争入札方式 (WTO以外)	舗装	5	5	H28.11.2	伊藤アス・ツバメ経常JV (代表:伊藤アスファルト建設(株))	94,792	88.85	

※ 競争参加資格を確認した者の数は一般競争の場合。工事希望型においては技術資料の提出を要請した者の数、工事希望型以外の指名競争においては指名業者数と読み替える。

## 【業務】

業務名	入札方式	業種区分	競争参加資格を確認した者の数※1	入札者数※2	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
函館港若松地区岸壁改良部地質調査業務	通常指名競争入札方式 (WTO以外)	地質調査	10	10	H28.11.1	基礎地盤コンサルタンツ (株)北海道支社	56,592	97.52	

※1 競争参加資格を確認した者の数は一般競争の場合。公募型競争、簡易公募型競争及びプロポーザル方式においては手続への参加資格及び業務実施上の条件を満たす参加表明書の提出者数、通常指名競争においては指名業者数、参加者の有無を確認する公募手続を行った契約方式でプロポーザル方式へ移行したものにおいては応募要件を満たす参加意思確認書の提出者数と読み替える。

※2 入札者数は競争入札の場合。プロポーザル方式及び参加者の有無を確認する公募手続を行った契約方式でプロポーザル方式へ移行したものにおいては技術提案書の提出者数と読み替える。

## 【物品・役務】

契約件名	入札方式	業務分類	競争参加資格を確認した者の数※1	入札者数※2	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
函館開発建設部管内 庁舎で使用する電気(高圧)	一般競争入札方式 (WTO対象)	物品の販売	6	3	H28.12.21	丸紅新電力(株)	20,504	88.25	

※1 競争参加資格を確認した者の数は一般競争の場合。指名競争においては指名業者数、企画競争においては企画提案書の提出者数、参加者の有無を確認する公募手続を行った契約方式で企画競争へ移行したものにおいては応募要件を満たす参加意思確認書の提出者数と読み替える。

※2 入札者数は競争入札の場合。企画競争においては企画競争参加資格要件を満たす企画提案書の提出者数、参加者の有無を確認する公募手続を行った契約方式で企画競争方式へ移行したものにおいては企画提案書の提出者数と読み替える。